



## 第4回親子森林教室:森しり隊植樹祭の報告

●9月11日(日)野幌森林公園●北海道有林169林班/85小班



▲清澤隊長がこの日のスケジュールを説明しました



▲大窪協会員によるデモ(作業手順の説明)風景

### ＝植樹風景＝

家族ごとに5種類の苗(なえ)を植樹(しょくじゅ)しました。みなさんががんばりましたね!!!  
それでは 完成までに行ったいろいろな作業(さぎょう)を振り返ってみましょう!



▲まず苗を植樹する場所を決め⇒⇒



▲ハンドオーガーで穴を掘り⇒⇒



▲いろいろな木の苗を植えて⇒⇒



▲支柱(しちゅう)ポール打ち込み⇒⇒



▲周囲に食害防止用ネットを張り⇒⇒



▲ハイ! 完成しました!

[それから それから森の役割(やくわり)の実験(じっけん)を見たり木や葉っぱの話を聞きました]



▲「緑のダム」の実験で森の役割をまたひとつ学びました。



▲ 酒井協会員による「木や葉っぱの話」覚えてるかい？！

木こりタイム  
丸太切りに挑戦(ちょうせん)！



次回の親子森林教室(第5回目:10月16日)の案内

= 澄川の森で”秋の森の大運動会” =

【運動会の4つの種目(ミッション)は⇒⇒⇒⇒】

- ①木の高さ太さを測(はか)ります ②ノコギリで柔(やわ)らかい木と堅(かた)い木をきります  
③土の中を観察します ④木の葉のピングを完成させます

【運動会のやり方は⇒⇒⇒⇒】

- 森しり隊員(4~6年生)と森しり隊ジュニア(1~3年生)の班に分かれます。
- 森しり隊員は、3班(1班は3~4人)に分かれ、スタートの小屋前広場から森の中をおよそ2km歩く間に、①~④の種目(ミッション)をやりとげてゴールの避難小屋(ひなんごや/澄川の森南側奥)をめざします。最初に行う種目(ミッション)はくじ引きで決まりますが、その後は地図を見ながら班の仲間同士で相談して自由に歩いてもらいます。
- 森しり隊員ジュニアは全員1班で1.5kmほどを歩きながら②から④の種目(ミッション)を順番にクリアしてゴールをめざします。

【森の活動フリータイム(午後の部)】

今年2回目の「森の活動フリータイム」は、運動会が終わり、避難小屋で昼食を食べた後に小屋のまわりで行います。

＜活動項目＞①薪割り体験 ②木登り体験 ③コクワやヤマブドウ採り  
やってみたい活動項目を時間内で自由に体験できます。

＝持ち物＝

- ①いつもの採取袋セット(鉛筆)と森を歩く間に拾った宝物を入れるレジ袋
- ②森歩きで迷ったり、予想していないことが起こった場合に森ボラ事務局と連絡が取れるように、保護者の方は携帯電話を携帯してください。
- ③開催時間は9時30分集合(厳守)で、14時30分終了予定です。お弁当、飲み物、手袋、ヘルメットを忘れずに！

\*コロナ感染予防対策をしっかりと行って参加してください。欠席する場合は事前に連絡願います。\*

＜追記＞キノコのホダ木を自宅で観察したい方に貸し出します！

親子森林教室では4月にシイタケとナメコの植菌を行い、ホダ木を澄川の森で本伏せしています。今年も希望者には自宅で観察するためにホダ木を貸し出します。希望者は10月16日の第5回親子森林教室の折に申し出てください。